

経済

企業と地域の新たな取り組み

メガソーラーの計画相次ぐ 「全量買取」で創エネ市場が拡大



▲宇土市とスカイソーラー日本の調印式。中央が陳鋭社長（5月22日）



メガソーラー

芝浦グループホールディングスが開発し、7月に稼働した「九州ソーラーファーム2南関セキア発電所」



▲平田機工熊本東工場に建設されるメガソーラーの完成イメージ。タイハイテクノスが屋根を賃借して設置・運営する

7月から再生可能エネルギーの全量買取制度が施工されることを見据え、発電事業に乗り出す企業が増えている。特に九州は日射量が多いこともあり、各地で大規模太陽光発電所の計画が相次いでいる。

南関町に発電所が稼働

住宅関連設備の芝浦グループホールディングス（株）（芝浦HD、北九州市小倉南区）は7月から南関町でメガソーラーを稼働している。名称は「九州ソーラーファーム2南関セキア発電所」。用地は面積は約6万1100㎡。用地はホテルセキアから駐車場など道路を挟んで2区画に分かれて取得し、両区画合計の出力は3300kW。総事業費は約9億円。

また欧州で太陽光発電施設の開発を手掛ける中国企業のグループ会社のスカイソーラー（株）（東京都千代田区）は5月に宇土市にメガソーラーの建設を発表。場所は宇土市土地開発公社が保有する同市住吉町の遊休地。用地面積は約2万5千㎡。出力は年間発電電力量は約101万kW時を見込む。6月から設置準備に取り掛かり、9月に稼働予定。

また熊本製粉（株）（熊本市西区花園1丁目）は、合志市にメガソーラーを建設する。場所は合志市上庄の菊池環境保全組合の西部清掃工場跡地。出力は約11kW。8月着工、10月稼働の予定。

半導体装置製造の東京エレクトロン九州（株）（合志市）は、合志事業所の工場棟屋上にメガソーラーを建設している。5月から工事に入っており、7月に完成、8月稼働を予定している。設置場所は合志事業所の第1工場棟と第2工場棟の屋上。薄膜系の太陽電池モジュールを採用し、合計出力は1250kW。年間発電電力量は130万kW時を見込んでいる。

一方、県内製造業の参入も続いている。

電子部品販売・生産設備製造などのタイハイテクノス（株）（熊本市北区高平3丁目）は、親会社の平田機工（株）（熊本本部・同区植木町）の工場にソーラーパネルを設置し、太陽光発電事業に乗り出す。同社は平田機工の熊本工場と熊本東工場の屋根を賃借してソーラーパネル5200枚を設置。投資額は約3億円。合計出力は11kWで、年間発電電力量は約101万kW時を見込む。6月から設置準備に取り掛かり、9月に稼働予定。

また熊本製粉（株）（熊本市西区花園1丁目）は、合志市にメガソーラーを建設する。場所は合志市上庄の菊池環境保全組合の西部清掃工場跡地。出力は約11kW。8月着工、10月稼働の予定。

半導体装置製造の東京エレクトロン九州（株）（合志市）は、合志事業所の工場棟屋上にメガソーラーを建設している。5月から工事に入っており、7月に完成、8月稼働を予定している。設置場所は合志事業所の第1工場棟と第2工場棟の屋上。薄膜系の太陽電池モジュールを採用し、合計出力は1250kW。年間発電電力量は130万kW時を見込んでいる。



▲合志市庁舎前の試験栽培圃場で甘草の育成状況を見る農商工連携班のメンバー。育成は予想以上に良好という



合志市と新日本製薬

甘草の商品化に向けた打ち合わせで甘草ブレンド茶を試飲する荒木市長ら合志市幹部



▲薬効成分のグリチルリチンが含まれる甘草の根茎（下）と細かく砕いた甘草粉末（上）。食品甘味料としても使用される甘草のお茶はほんのり甘い

▶甘草は中国北部の乾燥地帯に自生するが、新日本製薬が国内4カ所で実施した試験栽培では合志市の育成状況が一番いいという（合志市庁舎前の試験圃場の甘草）



合志市では昨年4月、新日本製薬（福岡市、後藤孝洋社長）と甘草など薬用植物の栽培技術の確立や商品開発に関する連携協定を締結。市内2カ所の圃場で甘草の試験栽培を実施している。商品共同開発の第1弾として甘草を使った健康茶の開発を目指し商品化に向けた企画会議を市役所で開いた。合志市では同市産の茶葉とブレンドした健康茶のほか、地域の農産品とのコラボの可能性も探りたい考え。試作した甘草健康茶はイベントなどで試飲してもらい、市民に甘草の味に慣れてもらい地域の特産品への足掛かりとする。

甘草は漢方薬の約7割に使用されている薬効植物。食品甘味料や化粧品などにも使われる。近年、主産地の中国が環境保全や国内需要の拡大で甘草の輸出を規制、市場価格が高騰している。新日本製薬と同市の連携は輸入減少に対応した国内生産を目指している。新日本製薬では熊本のほか、新潟、青森、島根でも甘草栽培を計画しており、4地域合計で栽培面積200haを確保、輸入量の約1割に当たる200tの生産を目指している。

「甘草」の健康茶を商品化へ